

令和2年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 2目

第4章 明日へつながるまちづくり

基本施策5 歴史・文化資産の保全・活用

施策1 歴史・文化を普及します

【会計】一般会計

9款:教育費 5項:社会教育費 2目:文化財保護費

事業	321	文化財普及啓発事業
担当所属	文化課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
680千円	430千円				250千円

【事業の概要】

事業の概要	佐倉学歴史講演会の開催、公民館・小学校等の各種講座へ講師派遣、文化財関係のリーフレットを発行します。 文化財施設を活用し、「ヨガ体験」「観月の夕べ」「甲冑試着」などの普及事業を実施します。 説明板未設置の文化財に説明板等を設置します。
事業の目的	市内の所有者等によって保護継承されてきた文化財や市民文化資産を市民に周知することにより、文化財の保護や地域への理解促進を図ります。
事業の効果	地域の歴史、文化等を象徴する文化財や市民文化資産を広く周知することにより、市民の文化財保護意識を高めるとともに各人が住む地域への理解と愛着増進を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 報償費		
報償金及び謝礼金	185千円	文化財普及啓発事業謝礼
講師謝礼	20千円	講演会講師料(2回分)
11 需用費		
消耗品費	9千円	普及事業用消耗品
食糧費	3千円	文化財普及啓発事業の実施に係る渉外時飲料代等(2回分)
印刷製本費	310千円	文化財普及啓発事業に係るチラシ等の印刷代
13 委託料		
文化財説明板作成委託料	117千円	文化財説明板の修理委託
14 使用料及び賃借料		
会場使用料	33千円	文化財普及啓発事業会場使用
著作権使用料	3千円	文化財普及啓発事業時の著作権使用料
計	680千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和2年度計画値
-----	----------

文化財説明板等の設置修繕数	1基
文化財普及啓発事業実施回数	20回
公民館・学校等への講師派遣・協力の回数	20回
文化財普及啓発事業参加者数	5,000人